

8-4 災害時、72時間生活できるエネルギーシステム

- ・介護型有料老人ホームにおいて、災害時に72時間、通常に近い生活ができるエネルギーシステム



対象施設情報

介護型有料老人ホーム・グループホーム
(いずれも入居施設。室数66～18室)

除外する提案

空調GHPを前提としたプロパン・エアーと
マイクロコージェネレーションの組み合わせ

要求スペック

- ・電気・都市ガス・水道が供給途絶となっても、空調、共用部照明、スタッフルームPC電源が最低72時間使えること。
- ・風呂、厨房設備は使えなくてもよい。
- ・各個室の照明は、共用部の照明が差し込む場合は使えなくてもよい。
- ・現在の空調は都市ガスGHPだが、それに限らない提案も可。
- ・併設のデイサービスは休止するので、デイサービス車両(3台)を組み込んだ提案も可。